

【漢方薬】

ホノミ[®]イ チ ヨ ウ 錠

◆ ホノミイチョウ錠^{しょうかんろん きんぎょうりやく}は傷寒論や金匱要略という書物に書かれている処方をもとにした漢方薬の錠剤です。

⚠ 使用上の注意



相談すること

- 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 高齢者。
 - 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。
むくみ
 - 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病
- 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
 - 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	せきを伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)等があらわれる。

- 1ヵ月位(急性胃腸カタル、二日酔、げっぷ、胸やけに服用する場合には5～6回)
服用しても症状がよくならない場合
- 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談すること

効能・効果

みぞおちがつかえ、ときに悪心・嘔吐があり食欲不振で腹が鳴って軟便または下痢の傾向のあるものの次の諸症：急・慢性胃腸カタル^{a)}、醗酵性下痢^{b)}、消化不良、胃下垂、神経性胃炎、胃弱、二日酔、げっぷ、胸やけ、口内炎、神経症

^{a)}胃腸カタル：胃腸炎のことを示します。

^{b)}醗酵性下痢：消化吸収能力が低下したために食べ物が腸で発酵し、下痢を起こしている状態を示します。

用法・用量

次の量を食間^{注)}に、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。

^{注)}「食間」とは食後2～3時間を指します。

年 齢	1回量	1日服用回数
大 人	6錠	3回
7歳以上 15歳未満	4錠	
5歳以上 7歳未満	3錠	
5歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

成分・分量

本剤18錠(3.6g)中

オウゴン	1.25g	} 半夏泻心湯水製エキス 1.38g
オウレン	0.50g	
カンゾウ	1.25g	
タイソウ	1.25g	
ニンジン	1.25g	
ハンゲ	2.50g	
カンキョウ	1.25g	

添加物としてカルメロースカルシウム、結晶セルロース、ステアリン酸マグネシウム、トウモロコシデンプン、乳糖、メタケイ酸アルミン酸マグネシウムを含有する。

- ・本剤は淡褐色で、特異なおいを有し、味は苦い素錠です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、多少色調の異なることがあります、効果に変わりはありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 分包品において1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること。

ホノミイチョウ錠は漢薬の特性を活かした漢方薬ですので、あなたの体質や病状を考えて正しく服用することが大切です。

あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、漢方薬のことをご理解いただいている医師・薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記をお願いします。

剂盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元



剂盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田515番地1